



# 静岡ロータリークラブ会報

2015～2016年度 <会長>福田 義信 <幹事>土屋 祐喜  
創立 1971年(昭和46年)6月28日

2016年(平成28年)3月9日 本年度第33回例会 通算2178回例会

≪ 前回例会記録 第32回(通算2177回) 2016年(平成28年)3月2日 ≫  
会員数 68名 出席免除会員2名 出席 41名 欠席 25名 出席率62.12% 前回修正89.6%

## 会長の時間



次年度R I 会長ジョンF ジャームのテーマは「人類に奉仕するロータリー」と発表されました。詳細は PETS のあと増本会長エレクトより例会でお話があります。本日は今年度のR I テーマ「世界のプレゼントになろう」掲げたラビンドラン会長の想いを今一度理解を深めたいと思いメッセージ紹介します。ラビンドラン会長は会長ノミニーに指名された際スリランカが何処にあるのか地図で示さなければならない事もありましたがロータリーの組織では出身国が何処であるか、どのような言語を話しているかは関係ありません。ロータリーでは全てが平等に扱われます。自分が理解される為には他人を理解する事から始めなければなりません。自分が助けてもらいたいなら、自分から手を差し伸べる事が大切になります。我々人として基本的な事だと思います。ラビンドラン会長はインド訪問時学校にトイレを作ったプロジェクトやマザーテレサと会った時の事を紹介しています。ある時マザーテレサがトイレ掃除終えて出てくると背広を着た紳士が待っていました。彼女はその紳士に「今度はあなたの番ですよ」と言いました。紳士は20分かけて掃除をし、彼女と話をする機会を得ました。その紳士は航空会社の社長でこの時の経験を自分の違う目で世界を見る事が出来たと多くの人に語っています。ロータリーも同じようなもので我々も他の人にロータリーを通じて奉仕してキング牧師やマザーテレサになる可能性があります。自分の人生の少しの時間でも他の人の為に何かをするという事はロータリーが私達に提供してくれたひとつの機会だと思います。それこそがロータリーが100年以上続いた根底にあるものと考えます。これからも世界のプレゼントになれるよう頑張りたいと今年度R I 会長のラビンドラン会長は述べております。

## 報 告

### 幹 事

- 3月のロータリーレートは1\$116円に変更となっております。
- 武岡会員より義父様の葬儀に際しての特別善意頂いております。
- 洲本RCより6月10日～12日に来訪頂く旨のご連絡頂いております。



【四ツ屋副幹事より】家庭集会の日程は3月14日、16日、17日、18日の予定です。



## プログラム

### 新谷会員 卓話 電力の小売り自由化について



電力の自由化はすでに始まっておりシステム改革の一部となります。2000年に特別高圧（2000KW以上）にはじまり2016年度には「低圧」まで全面自由化が開始されます。現在電力供給の仕組みは発電所→送電線→変電所→配電線→の経路をたどり一般消費者に届けられますがこの消費者への小売りが自由化されます。

電力システム改革の目的は電力の安定供給の確保と電気料金の最大限の抑制と電気利用者の選択肢や企業の事業機会の拡大であります。この事により電力自由化実現するポイントについては供給力の確保が充分にできて再生可能エネルギー導入に対するバックアップ電源確保とコスト負担、そして発送電分離の仕組みが計画通り機能するかにかかってきます。電気は性質上大量に貯めておくことができないので電力の需要にあわせて発電機を細かく調整し需給バランスとる必要があります。2011年の東日本大震災以降、太陽光、風力などの再生可能エネルギーが急速に増加しましたが発電コストの高騰や日射や風の吹き方に発電量が変化する為火力などのバックアップ電源が必要となります。このコストを誰が負担するかが再生可能エネルギー導入の大きな課題です。今後の発送電分離については安定供給の仕組みやルール作りと電力需給状況の改善や原子力事業環境の整備など新たな国策民営のあり方を検討し自由化に先がけた方向性を示すことが不可欠です。当社におけるご理解ご協力今後とも宜しくお願いします。 新谷会員ありがとうございました。



## コラム 《クラブの仲間》

### 佐藤 雅裕 会員

#### 佐藤観光商事(株)代表取締役

昭和27年海岸町で創業し2代目になります。昭和39年現在の場所に移転し自身は大阪の調理師専門学校で学び札幌センチュリーホテルで修行後昭和50年に帰郷し家業継ぎ、平成2年に「ホテル サトウ」を新築し平成17年には「ホテル アネックス・イン」を開業。現在ご子息の専務が中心に営業しています。この度、「楽天トラベルアワード2015 お客様の声大賞」受賞致しました。従業員8名パート6名で心安らくご滞在の為に食事などもご満足頂けるように頑張っております。1階奥には15名ほど宴会やご商談等ご利用頂ける和室完備しております。お料理も3500円から承っております。クラブの皆様も是非ご利用頂きますようお願い申し上げます。



### 西村 和夫 会員

#### 西村牧場場主

当牧場は本場の他に泊津と目名に分場を有しており競走馬の生産、販売・中期育成と繁殖預託を主な業務として現在7名で従事しています。飼養頭数については自己有馬、預託馬あわせて31頭ほどで繁殖牝馬も約30頭となっております。また育成馬も25頭ほどです。早朝からの忙しい牧場業務の他に平成26年4月よりしずない農業協同組合代表理事組合長として牧場業務終了後9時から17時まで毎日、組合員等の方々の営農と生活支援・元気な産地作りや安全で新鮮な農畜産物を消費者に届ける事を主眼に組合長としても毎日多忙な日々を送っております。

